

# 平成28年度 事業計画について

平成28年3月1日  
西日本電信電話株式会社

# 平成28年度の取組みについて

- 情報通信市場は、ブロードバンド化の進展やスマートデバイス・ソーシャルメディア等の普及による利用形態の多様化が更に進むとともに、IoT/ビッグデータの活用などもあり、市場構造が急速に変化してきている。
- NTT西日本は、“光”の特性を活かしたオープンなネットワークの提供やWi-Fiプラットフォームの拡充により、お客様が“より快適で安心・安全に”、“いつでもどこでも何にでも”つながるネットワーク環境を実現するとともに、光サービスの利用拡大を通じて新たなライフスタイルの創造を図り、情報流通社会の発展に貢献していく。
- 平成28年度の事業経営にあたっては、ビジネス向けサービスの展開、及びアライアンスやサービス提供事業者への光コラボレーションモデルの提供による新たなサービスの創造により、お客様の利便性向上に努めるとともに、地域密着型の営業活動を通じて、サービス・品質の向上に努め、地域の発展に貢献する。あわせて、サービスの安定的提供の確保、設備事故の未然防止、大規模災害を想定した設備対策の強化、および災害等有事の際の復旧等により、安心・安全な社会の実現に貢献する。
- 上記取組みにより安定した事業の発展を期するとともに、これらの施策の成果をお客様、地域社会、また持株会社を通じて株主の皆様還元できるように努めることとする。

# サービス計画・設備投資計画

## ■サービス計画（純増数）

項目	単位	H27 業績予想	H28 計画	対前年増減
フレッツ光 (光コラボレーションモデルを含む)	万契約	25 (+5)* <sup>1</sup>	30	+5
固定電話(加入電話+ISDN* <sup>2</sup> )	万加入	▲90	▲80	+10

※1:( )内は従来予想からの増減。

※2:ISDNについては、INSネット64とINSネット1500の合算値。(INSネット1500はINSネット64(10倍)換算している)

## ■設備投資計画

項目	単位	H27 業績予想	H28 計画	対前年増減
設備投資額	億円	2,900	2,750	▲150

# 収支計画

(単位:億円)

項目	H27 業績予想	H28 計画	対前年 増減
営業収益	15,270	14,720	▲550
IP系収入	6,970 (+70)*	6,940	▲30
音声伝送収入(IP系除く)	4,290	3,930	▲360
その他(専用、附帯事業等)	4,010 (▲70)*	3,850	▲160
営業費用	14,630	14,080	▲550
人件費	900	780	▲120
経費	9,320	9,040	▲280
減価償却費等	4,410	4,260	▲150
営業利益	640	640	—
営業外損益	▲70	▲50	+20
経常利益	570	590	+20

※ ( )内は従来予想からの増減。

**本資料及び本説明会におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明は、現在当社の経営陣が入手している情報に基づいて行った判断・評価・事実認識・方針の策定等に基づいてなされもしくは算定されています。**

**また、過去に確定し正確に認識された事実以外に、将来の予想及びその記述を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を用いてなされもしくは算定したものです。**

**将来の予測及び将来の見通しに関する記述・言明に本質的に内在する不確定性・不確実性及び今後の事業運営や内外の経済、証券市場その他の状況変化等による変動可能性に照らし、現実の業績の数値、結果、パフォーマンス及び成果は、本資料及び本説明会におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明と異なる可能性があります。**